



三島市総合防災訓練について

平成 23 年度三島市総合防災訓練は、東海地震を想定し、東海地震注意情報の発表から発災後の各種復旧にかかわる訓練を実施する。また、国、県、各種防災関係機関及び自主防災会との連携強化を目的として、各団体が連携し一体となった訓練を実施する。

なお、今年度は地域 SNS 等を活用した災害対策本部運営訓練を兼ねた訓練とする。

1 訓練の日時及び想定

9月1日（木）の「防災の日」に以下の想定に基づき実施する。

(1) 設定時刻

○東海地震に関連する調査情報	8月31日	6時30分
○東海地震注意情報	9月1日	6時40分
○警戒宣言の発令	9月1日	8時30分
○地震発生	9月1日	9時00分

(2) 想定地震

駿河湾から遠州灘を震源とするマグニチュード 8.0 の地震が発生し、県内各地は震度 6 弱以上となり、大きな被害が発生した。

2 訓練場所

三島市長伏公園北側駐車場 他

3 参加協力団体

- ・(社) 三島市医師会 ・(社) 三島市歯科医師会 ・(社) 静岡県看護協会東部地区支部
- ・三島市薬剤師会 ・(社) 静岡県建築士会 三島地区 ・三島市建設事業協同組合
- ・三島建設業協力会 ・三島市指定上下水道工事店協同組合 ・イワタレッカー（有）
- ・西日本電信電話（株） 沼津支店 ・静岡ガス（株） 東部支社 ・(株) アイン
- ・自衛隊 ・国土交通省沼津河川国道事務所 ・三島警察署 ・自主防災組織（長伏・御園）
- ・災害ボランティアコーディネーター三島 ・三島市社会福祉協議会

4 訓練内容

別紙のとおり

5 訓練の中止について

異常気象等に関しては、住民の安全確保を最優先して適切な状況判断により対応することとしますが、原則的には次のとおりとします。なお、訓練を中止・変更する必要が生じた場合は、電話にて連絡し周知徹底を図ることとします。

- ・市内に気象警報が発令された場合及び震度 4 以上の地震が発生した場合。
- ・伊豆東部火山群の活動に異常が認められる場合。
- ・警報発表以外（雨天等）の場合も会場の状況を判断し中止をする場合があります。

問合せ 危機管理課 電話 055-983-2650

平成23年度総合防災訓練（会場型）訓練内容

No.	所要時間	時間		実施団体	訓練内容
		8月30日 9:00	16:00		会場準備
		8月31日 9:00	16:00		会場準備
		9月1日 6:30			長伏公園駐車場開場
	0:02	8:24	8:26		同報無線（1回目）で訓練のお知らせ
	0:02	8:26	8:28		同報無線（2回目）で市長のあいさつ
	0:05	8:30	8:35		警戒宣言発令のサイレン
	0:02	9:00	9:02		地震発生時のサイレン
	0:02	9:02	9:04		同報無線（3回目）で訓練のお知らせ
	0:20	9:00	9:20	自主防災会	避難訓練
	0:05	9:20	9:25		開会式
1	0:05	9:25	9:30	三島市オフロードバイク隊	走行訓練及び情報収集訓練（会場外）へ 各部長から本部長に対し、現在までに把握して いる状況と対応状況を報告
2	0:05	9:30	9:35	災害対策本部	
3	0:10	9:35	9:45	災害ボランティアコーディネーター三島 三島市社会福祉協議会	本部立ち上げ訓練、避難所運営訓練
4	0:02	9:40	9:42	西日本電信電話（株） 沼津支店	特設公衆電話の設置、171の体験
5	0:10	9:42	9:52	（株）アイン	ソーラーシステムによる照明装置への電力供給 自衛隊炊事車による炊き出し訓練 （訓練終了後試食）
6	0:03	9:47	9:50	自衛隊・自主防災会（長伏・御園）	
7	0:05	9:50	9:55	自主防災会（長伏・御園）	負傷者搬送訓練（トリアージ、身元確認訓練へ）
8	0:20	9:53	10:13	（社）三島市医師会・（社）静岡県看護協 会東部地区支部・健康増進課	トリアージ訓練 身元確認作業訓練、 往診用ポータブルユニットで歯科治療のデモ
9	0:20	9:58	10:18	（社）三島市歯科医師会	
10	0:05	10:03	10:08	消防署・三島警察署	重傷者搬送訓練
11	0:10	10:08	10:18	（社）静岡県建築士会 三島地区 三島市指定上下水道工事店協同組合	応急危険度判定訓練
12	0:15	10:13	10:28	水道課	応急復旧訓練、給水訓練
13	0:15	10:16	10:31	静岡ガス（株） 東部支社	応急復旧訓練
14	0:02	10:21	10:23	三島市オフロードバイク隊	無線訓練
15	0:29	10:23	10:52	国土交通省沼津河川国道事務所	照明車両訓練
16	0:12	10:28	10:40	三島建設業協会	道路復旧（土砂・倒木除去）訓練（車両救出訓練へ）
17	0:15	10:33	10:48	消防署・三島警察署	倒壊家屋救出訓練
18	0:12	10:40	10:52	三島市建設事業協同組合	土砂の除去（車両除去訓練へ）
19	0:15	10:52	11:07	三島警察署	車両救出訓練
20	0:10	11:07	11:17	イワクレッカー（有）	車両除去訓練
21	0:03	11:17	11:20	三島市オフロードバイク隊	情報収集訓練終了の報告
	0:10	11:20	11:30		閉会式

所要時間	時間	実施団体	訓練内容	
	9:30	10:40	（株）NTT西日本 沼津支店	171の体験
	9:30	10:40	消防本部・看護協会東部地区	AED講習
	9:30	10:40	消防本部・看護協会東部地区	三角巾講習
	9:30	10:40	三島市薬剤師会	「お薬手帳」の啓発
	10:00	10:40	（株）アイン	蓄電式ソーラーシステムの展示、説明
	13:00	15:00	（社）三島市医師会・健康増進課	陰圧テント訓練（保健センター）



三島市事業仕分けの対象事業選定結果について

1 事業仕分け実施の目的について

行政の事業の必要性や実施方法を公開の場で外部の視点を入れて問い直すことで、個々の事業に無駄がないか、さらに良くするにはどうすればよいか等について議論し、行財政改革の一層の推進を図るために実施するもので、市民にも市民判人として参加いただき、行政サービスを受ける市民の視点を仕分け結果に反映させるとともに、市民の市政に対する関心を高めることにも繋げようとするものです。

2 対象事業の選定について

市で実施している行政評価の対象事業のうち、次の基準を満たす73の対象事業候補の中から、8月24日開催の「事業選定委員会」において、16事業を対象事業に選定しました。

(1) 対象事業

	事業名	担当部	担当課
1	資源ごみ回収団体報奨金交付事業	環境市民部	環境政策課
2	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	環境市民部	生活環境課
3	防犯灯維持管理事業	環境市民部	地域安全課
4	健康診査事業	健康推進部	健康増進課
5	市社会福祉協議会補助事業	社会福祉部	福祉総務課
6	敬老祝金支給事業	社会福祉部	長寿介護課
7	生きがい対応型デイサービス事業	社会福祉部	長寿介護課
8	勤労者教育資金貸付事業	産業振興部	商工観光課
9	三島夏まつり補助事業	産業振興部	商工観光課
10	公共施設用地（県立三島南高等学校跡地）借地事業	財政部	管財課
11	コミュニティ放送広報事業	企画部	広報広聴課
12	公園緑地管理事業	都市整備部	水と緑の課
13	三島駅南北自由通路調査検討事業	都市整備部	三島駅周辺整備推進課
14	小学校低学年支援員配置事業	教育部	学校教育課
15	生涯学習センター管理事業	教育部	生涯学習課
16	市民文化会館運営管理事業	教育部	文化振興課

(2) 対象事業候補の抽出基準

ア 三島市一般会計予算に属する事業

イ 平成22年度事業費(決算額)が1,000万円を超え、現在継続中の事業で、24年度以降も継続実施



する予定の事業

- ウ 平成 22 年度事業費(決算額)における財源のうち、一般財源の割合が 50%を超える事業
- エ 事業の実施にあたり、事業範囲・経費等について市の裁量の余地がある事業

(3) 事業選定委員会の構成

学識経験者（弁護士、大学教授）2 人、企業経営者 2 人、税理士 1 人 計 5 人

3 事業仕分けの日程等について

- (1) 実施日 : 平成 23 年 10 月 15 日(土)及び 16 日(日)
- (2) 会場 : 三島市消防庁舎 3 階消防センター(大会議室)

4 事業仕分けの構成員について

(1) 仕分け人の構成

構想日本 3 人、市が依頼する民間有識者 2 人、コーディネーター(構想日本)1 人 計 6 人

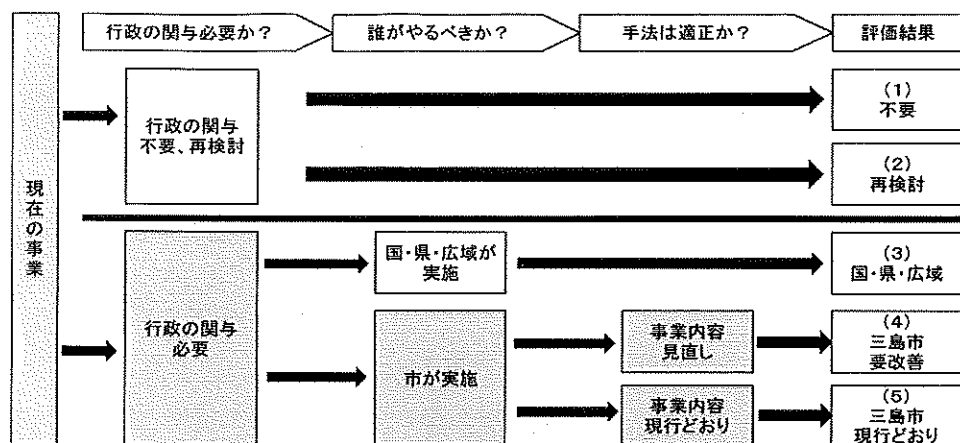
(2) 市民判定人

25 人前後の市民に市民判定人として参加してもらうため、20 歳以上の市民の中から約 500 人を無作為に抽出し、参加依頼文を送付して依頼

5 事業仕分けの実施方法について

1 事業当たり 45 分程度を目安として、市職員が事業シートに基づいて事業の概要等を説明し、その後、仕分け人との質疑応答・議論を経て、仕分け人と市民判定人が、「不要」、「再検討」、「国・県・広域」、「市(要改善)」、「市(現行どおり)」のいずれかに評価を行います。

仕分け結果は、原則、市民判定人の評価において最多数を占めた評価とします。



6 事業仕分けの結果について

事業仕分けの結果は、当該事業における最終判断ではありません。評価結果を尊重しつつ、各部署において再検討を行い、部長会議での審議を経た上で市長が最終的に判断をします。その判断に基づいて編成する次年度予算案等につきましては、市議会で審議いただいた上で、最終決定となります。

問合せ 行政課 電話 055-983-2615

平成23年度 事業仕分け対象事業一覧表

	事務事業名	H22決算 (千円)	H23当初予算 (千円)	所管部	所管課
1	資源ごみ回収団体報奨金交付事業	12,109	14,057	環境市民部	環境政策課
2	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	239,358	239,358	環境市民部	生活環境課
3	防犯灯維持管理事業	40,461	40,673	環境市民部	地域安全課
4	健康診査事業	368,047	367,103	健康推進部	健康増進課
5	市社会福祉協議会補助事業	12,945	16,685	社会福祉部	福祉総務課
6	敬老祝金支給事業	56,340	59,635	社会福祉部	長寿介護課
7	生きがい対応型サービス事業	20,773	20,873	社会福祉部	長寿介護課
8	勤労者教育資金貸付事業	69,732	77,505	産業振興部	商工観光課
9	三島夏まつり補助事業	22,500	25,000	産業振興部	商工観光課
10	公共施設用地(県立三島南高等学校跡地)借地事業	26,484	26,312	財政部	管財課
11	コミュニティ放送広報事業	14,000	14,000	企画部	広報広聴課
12	公園緑地管理事業	27,997	29,194	都市整備部	水と緑の課
13	三島駅南北自由通路調査検討事業	29,640	11,353	都市整備部	三島駅周辺整備推進課
14	小学校低学年支援員配置事業	26,883	52,475	教育部	学校教育課
15	生涯学習センター管理事業	118,563	106,879	教育部	生涯学習課
16	市民文化会館運営管理事業	160,555	159,297	教育部	文化振興課



「QRコード」を活用した「三島市救急救命情報」の配信について

三島市消防本部では、平成16年7月から緊急時には一般市民もAEDを使用することができるようになったことを受け、平成19年度からAEDの利用しやすい態勢を整えることにより、迅速で的確な救命手当てによる救命率の向上を目的に、公共施設をはじめ、市内の事業所等の協力を得る中で市民にも利用可能なAEDの設置をしていただくため「あんしんAEDステーション事業」や「あんしんAEDステーション24事業」に取り組んでまいりました。

その結果、24時間営業コンビニエンスストア等42箇所、公共施設43箇所、民間100事業所107箇所、自治会施設3箇所の合計195台のAEDが市内各所に設置されております。

しかし、一方市民から「AEDの設置場所がわからない。」という指摘も出ておりました。

このようなことから、三島市消防本部では、9月1日から市内で心停止などの重篤な患者が発生した場合、映像などを確認しながら市民だれもが救命措置を行えるように、AEDの設置場所（一覧表や地図）や心肺蘇生からAEDの利用方法などの一連の流れを携帯電話で速やかに閲覧できるようにQRコードを利用した「三島市救急救命情報」の配信をはじめます。

なお、この「QRコード」の利用につきましては、平成22年度に行われました三島市の若手職員が、政策を自ら企画立案し提案する研修会で発表しました「QR版We love みしまキャンペーン【QRコードを使った観光PR】」を参考に、救命率向上を図るため、市民への「三島市救急救命情報」の提供方法として取り入れたものです。

【注意事項】

- ※ 「QRコード」とは、携帯電話のカメラ機能（バーコードリーダー）を利用して、情報を得るためにインターネットのURLなどボタン操作で入力する面倒なデータを簡単に入力できる手段です。
- ※ QRコードの読み取りに対応した携帯電話が必要になります。
- ※ 情報を閲覧するのには、通信料が発生します。

資料No.1～No.3を参照

問合せ 警防救急課 電話 055-972-5803



資料No.1

三島市救急救命情報 (QRコード)



モバイルみしま | 三島市

■■救急救命情報■■

AED設置場所マップ

心肺蘇生法



[戻る]

(c)三島市

■AED設置場所マップ■
[救急救命情報トップに戻る]

町名(50音順)

青木

新谷

泉町

市山新田

一番町

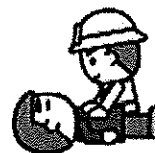
壺町田

■■救急救命情報■■
□□心肺蘇生法□□

心肺蘇生法
フローチャート ①

AED操作方法
フローチャート ②

YouTube動画 ③



資料No.2 へ

資料No.3 へ



資料No.2

■AED設置場所マップ■

【地図の見方】

ポイント色

黄:24時間営業店舗

青:公共機関

赤:民間施設・医療機関・県等の公共施設

町名[青木]

※(24H)は24時間営業

のび木幼稚園

青木164

地図

昭和油業 エクスプレス三島SS(24H)

青木164-12

地図

井出歯科医院

青木66-3

地図

セブンイレブン 三島青木店(24H)

青木279-7

地図

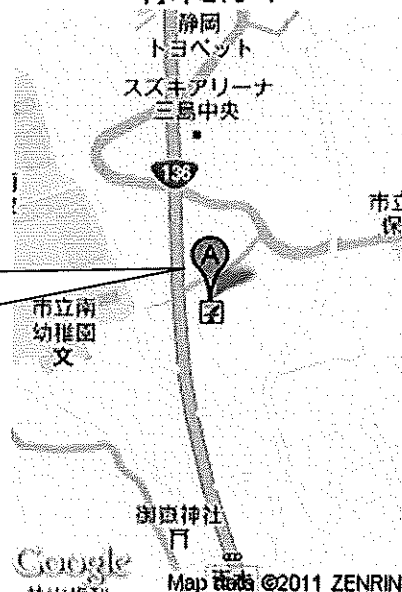
24時間営業の施設は、施設名を大きな文字とし、施設名の横に(24H)と表示

■AED設置場所マップ■

町名[青木]

セブンイレブン 三島青木店(24H)

青木279-7



地図の見方

ポイント色

黄:24時間営業店舗

青:公共機関

赤:民間施設・医療機関・
県等の公共施設



資料No.3

①心肺蘇生法

フローチャート

■■救急救命情報■■
□□心肺蘇生法フローチャート□□

- 1 意識(反応)を確認する
↓反応なし
 - 2 周囲に助けを求め119番通報・AEDの手配をする
↓
 - 3 気道を確保し、呼吸を確認する
↓
- 次は呼吸の有無により対応が変わります。
- 4 (1)呼吸をしている場合
回復体位にして救急隊の到着を待つ
 - 4 (2)呼吸をしていない場合
胸が軽く上がる程度の人工呼吸を2回する(省略可能)
↓
胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返す
※胸骨圧迫は、強く・早く・絶え間なく

AED操作方法
フローチャート

YouTube動画

②AED操作方法

フローチャート

■■救急救命情報■■
□□AED基本操作フローチャート□□

- 詳しくはAED音声ガイドに従ってください
- 1 AEDに電源を入れる
↓
 - 2 パッドを肌に密着させて貼付
↓
 - 3 心電図解析
解析中は体に触れない
↓
- 次は電気ショックの必要性有無により対応が変わります。
- 4 (1)必要な場合
体に触れないよう注意してショックボタンを押す
 - 4 (2)不要な場合場合
心肺蘇生を再開。パッドは貼付のまま

心肺蘇生法フローチャート

YouTube動画

③YouTube 動画



問合せ 警防救急課 電話 055-972-5803



ガーデンシティみしまロゴマークの決定と使用方法について

三島市では、水と緑、文化や歴史などの素晴らしい財産に新たに「花」を加え、これらを磨き上げ、連結し、住んでいる人も観光で訪れた人も癒される、「美しく品格のあるまち」の創造と、ガーデニング等を通じたコミュニティの復活、健康づくり、新たな観光づくり、子供の情操教育の促進等の施策を、市民、NPO、事業者と行政が協働で行うガーデンシティみしま事業を推進しています。

この度、ガーデンシティみしまを連想させるとともに、市民、NPO、事業者、行政が協働で事業を進めることを印象付けるロゴマークを作成しました。市民の皆様幅広く愛されるものとするため、公募により作品を募集したところ、48点の作品のご応募いただきました。ご応募いただいた皆さま、ありがとうございました。

8月23日に開催された選考委員会での選考を経て、採用作品が決定しました。

その後、選考委員会の意見をもとに作者の了解を得る中で修正を加え、ロゴマークが決定しました。

なお、このロゴマークは今後実施されるガーデンシティみしま関連事業の様々な場所や場面等で使っていただき、市民の皆様へのガーデンシティみしま事業の印象付けや浸透に役立てていきます。併せて、美しく魅力と味わいのある三島を市内外に積極的にアピールしていきたいと考えています。

【今後の使用方法】

- 1 市民、事業者、NPOが主体的に行う事業で「ガーデンシティみしま事業」として認定できる事業にロゴマークの看板等の設置をしてもうことで市民に「ガーデンシティみしま事業」の普及を認識してもらう。
- 2 市主催の各種の「ガーデンシティみしま事業」においてロゴマークを看板やのぼり旗で明示し、市民への浸透を図り、「ガーデンシティみしま事業」への参加を促していく。
- 3 第1弾としては、9月27日に開催される緑のカーテン普及事業の表彰式で活用、その後も「秋のみどりまつり」において、のぼり旗を作成し市民にPRしていく予定。
- 4 各種ののぼり旗、シール、ステッカー等を作成し、「ガーデンシティみしま事業」に関連したコミュニティづくり、健康づくり、新たな観光名所づくり等の各施策で活用し、「ガーデンシティみしま事業」の進捗状況が市民に分かるようにする。
- 5 広報みしま、ホームページで各種の「ガーデンシティみしま事業」を市民及び全国にPRする際のイメージ戦略として活用することで、PR効果をあげる。
- 6 みしまるくん、みしまるこちゃんとのコラボレーションにより、「ガーデンシティみしま事業」の子どもへの浸透を図ると共に親しみをもってもらおう。

※ ロゴマークの看板や関連グッズの作成は、障がい者就労支援事業所で行っていきます。



《最優秀賞(採用作品)》 1点 (賞品 安心して日本一おいしい箱根西麓三島野菜 1万円分)



【デザインの説明】

花・緑・街並み・癒し・コミュニティ・健康・観光・教育などのガーデンシティを連想出来るよう、又印象づけるようにするために、三島市の「み」のデザイン化で表現。「み」をデザイン的にして上部にはガーデンらしく花を飾り、下には、それを楽しむ三島市の住民の喜びの姿をそれぞれ表現、又、見た目でもガーデンシティとわかるような、明るくて華やかなデザインとした。

デザイン作者 ^{みまき}三巻 ^{やすゆき}保証さん(62歳) 新潟県三条市在住

《優秀賞》 2点 (賞品 安心して日本一おいしい箱根西麓三島野菜 5千円分)



^{ひらもと}平本 ^{みほ}美保さん(45歳)
静岡県伊東市在住



塩崎 えいいちさん(66歳)
大阪府在住

※賞品は三島函南農業協同組合から提供していただきました。

「ガーデンシティみしま」ロゴマーク決定経過

- 1 選考委員会において選ばれた作品について、三島市のイメージである水と緑のうち水をイメージする「青」が入っていないため、「み」の字の一部や「ガーデンシティみしま」の文字について、青色に変更することを検討するほうが良いとの提言がありました。
- 2 「ガーデンシティみしま」ロゴマーク募集要項では、「採用作品の使用にあたっては、若干の変更、修正、モノクロ使用の規定等をする場合がある」としていましたが、作者の意向も尊重すべく、本人に選考委員会の提言を伝え検討を依頼しましたところ、「み」の字の一部や「ガーデンシティみしま」の文字の色を青色に修正したロゴマークが提出されました。

この修正案は、「み」の字の一画を青色に変更しましたが、この部分からは「市内の清流」をイメージでき、残された「み」の字の緑色の部分は「緑の回廊（ガーデンシティ）」をイメージできるものでありました。また、花と「み」が一体となって花束に見えるので、ガーデンシティみしま推進会会長とも協議の結果、この修正案に決定いたしました。



ガーデンシティみしま

採用作品



ガーデンシティみしま

決定作

記者会見資料



三島市

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

◎ 選考委員会

- ① 開催日時 平成23年8月23日(火) 午後1時30分から
- ② 会場 三島市役所本館3F 市長応接室
- ③ 委員構成 ガーデンシティみしま推進会役員11名及び三島市広報戦略アドバイザー2名で構成しています。

選考委員一覧

役員名	所属	氏名
ガーデンシティみしま推進会会長	三島市	市長 豊岡 武士
ガーデンシティみしま推進会副会長	三島商工会議所	会頭 諏訪部 敏之
	三島市観光協会	会長 山形 武弘
	日本大学国際関係学部	学部長 佐藤 三武朗
	三島花の会	会長 太田 由美子
	三島函南農業協同組合	組合長 山田 壽次
	「小さな親切」運動	会員 石川 征雄
ガーデンシティみしま推進会幹事	三島市自治会連合会	会長 長谷川 清成
	三島市緑化運動推進協議会	副会長 加々見 勝八郎
	三島市PTA連絡協議会	会長 高橋 雅彦
	伊豆箱根鉄道株式会社	代表取締役社長 若林 久
三島市広報戦略アドバイザー	グラフィックデザイナー	高柳 順子
	有限会社ユニバーサルワークス	代表取締役 清家 順

問合せ 政策企画課 電話 055-983-2616



敬老の日関連事業の開催について

○市長の95歳宅訪問

訪問日：8月29日（月）～30日（火）

対象：9月15日までに95歳となっている高齢者のうち、市長の訪問を希望する方（16人を予定）
内容：95歳の高齢者宅を市長が訪問し、お祝いの言葉（賞状）に記念品（フラワーアレンジメント、額）を添えて贈呈し、長寿を祝います。

なお、100歳の高齢者宅（23年度の対象者は24人）への市長の訪問は誕生月に行っております。

○敬老標語コンクール入選作品の展示

開催期間：平成23年8月29日（月）から9月5日（月）

場 所：三島市役所 本館玄関ロビー

開催期間：平成23年9月6日（火）から9月28日（水）

場 所：三島市老人福祉センター（三島市川原ヶ谷839-1）

内 容：小中学生から応募のあった標語6,404点のうち、入賞作品32点（小学生の部16作品、中学生の部16作品）の展示

○「ねんりんピック熊本2011」出場選手激励会

開催期間：平成23年9月16日（金）午後1時30分から

場 所：三島市役所 市長応接室

選 手 団：ゴルフ1名、マラソン2名、弓道2名、ソフトボールバレー4名、計9名

○各地区敬老大会

各地区の自治会連合会が主催し、市内5地区で敬老大会を開催します。

開 催 日：中郷地区（9月6日から8日）、錦田地区（9月13日から15日）、西部地区（9月21日）、中部地区（9月22日）、東部地区（9月27日、28日）、北上地区は各自治会で開催。

場 所：三島市老人福祉センター（三島市川原ヶ谷839-1）

内 容：地域の高齢者を招待し、演芸、カラオケ、ゲーム、模範老人表彰などを行い、長寿を祝います。

○第36回いきいきクラブ三島輪投げ大会

日 時：9月22日（木）午後1時00分から

場 所：静岡県総合健康センター

内 容：三島市老人クラブ連合会の主催により、会員相互の親睦と健康増進を図ることを目的に開催します。会員約450人が参加予定。

問合せ 長寿介護課 電話 055-983-2609



秋の全国交通安全運動について

- 1 期 間 9月21日(水)～9月30日(金)まで 10日間
- 2 スローガン ～安全をつなげて広げて 事故ゼロへ～
- 3 運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止
- 4 運動の重点
 - 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
 - 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 飲酒運転の根絶
 - 早めのライト点灯の励行
- 5 行事関係

行事名	実施日	行事内容	実施場所	関係機関・団体
一斉街頭 広報	9月21日(水) 7:30～8:00	交通安全運動の周知徹底と、地域住民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールと交通マナーの実践を促すため、関係機関団体の協力を得て、市役所前、自治会主要交差点、通学路で街頭広報・指導を実施する。	三島市役所 前・自治会 主要交 差点・ 通学路	三島市・三島警察署 交通安全協会 安全運転管理協会 交通指導員会 交通安全母の会 交通事故撲滅市民の会 地域交通安全活動推進委 員会 三島市議会議員 (200名)
高齢者のた めの交通・ 防犯講習会	9月26日(月) 13:30～15:30	高齢者の交通事故防止と防犯意識の高揚を目的に、三島市と函南町のシルバーポリス等高齢者に交通安全の講話や振り込め詐欺防止の寸劇を行う。	三島市民 文化会館	三島警察署 シルバーポリス 三島市・函南町 (300名)
三島・函南 交通安全母 親の集い	9月27日(火) 10:00～11:30	子供の交通事故防止を目的に、三島市と函南町の交通安全母の会が合同で、交通事故防止ための研修会を実施する。 (交通安全講話と交通安全劇)	中郷文化 プラザ	三島市交通安全母の会 函南町交通安全母の会 (150名)
交通事故死 ゼロを 目指す日	9月30日(金) 7:30～8:15	交通事故死ゼロを目指す運動の周知を図るため、パネルやのぼり旗を持って通行車両に呼びかける。	東部浄化 センター 交差点	三島市・函南町 三島警察署 交通安全協会 交通指導員会 (50名)

問合せ 地域安全課 電話 055-983-2701



三島市制70周年記念 第14回 門前町下田街道祭り

開催目的 三嶋大社を基点とする下田街道の文化と歴史を学びながら、街道沿いの商店街が結束して第14回門前町下田街道祭りを開催し、活気ある商店街を目指す。
平成22年度は実施しなかったが、今年度は地域色を出すために「三嶋大社門前町と下田街道の特色を感じさせるもの」をテーマに地域との交流を深め、市民に親しまれる商店街の活性化につなげる。

開催日時 平成23年9月23日（金・祝）11時～16時

会場 下田街道(三嶋大社鳥居前信号～イナダ煙草店)

主催 門前町下田街道祭り実行委員会（実行委員長 大野義則）

後援 三島市 三島商工会議所 三島市観光協会 三嶋大社 三島市商店街連盟

行事内容 えびす参道 楽市・楽座

- (1) みしまるくん、みしまるこちゃんとの写真撮影
 - (2) みしまコロケ、うなぎ横町、三島ブランド
 - (3) 三嶋みこし渡御 南中吹奏楽演奏
 - (4) 地域内子ども会・婦人会・青年会諸団体バザー
 - (5) 地産朝取り農産物ワゴンセール
 - (6) 商店会イベント各種 商店会ワゴンセール
- その他 パフォーマンスいろいろ

雨天時 雨天決行

問合せ先 大社前商店会 関根 久雄 電話 055-975-4914
大社町商工振興会 大野 義則 電話 055-975-0931
三島市産業振興部商工観光課 電話 055-983-2655

問合せ 商工観光課 電話 055-983-2655



みしまコロッケが「中日本・東海B-1グランプリ in 豊川」出展について

初の地区大会となる東海地区大会が中日本地区大会と合同で、愛知県豊川市で開催。

【開催概要】

名 称	2011中日本・東海B-1グランプリ in 豊川
主 催	(社) B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会 (愛Bリーグ) (社) B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会 中日本支部・東海支部 中日本・東海B-1グランプリ in 豊川 実行委員会
日 時	9月24日(土)～25日(日) 午前10時～午後4時
会 場	<u>豊川市野球場</u> …みしまコロッケ販売会場 豊川市総合体育館周辺 ケヤキ並木・キュパティノー広場
内 容	食で地域おこしをしている団体が自慢の料理を提供し、箸による人気投票で、 B級ご当地グルメの中日本・東海地区のナンバーワンを決定します。
出展団体	22団体 (うち投票対象19団体)
参 考	過去にゴールドグランプリを獲得した3団体の料理(横手やきそば、厚木シロコロ・ ホルモン、甲府鳥もつ煮)は、殿堂入りとして投票の対象外。 富士宮やきそばは、殿堂入り団体ですが、今大会は投票対象。
特記事項	・投票により8位まで順位を発表。3位までが表彰対象となります。 ・本大会の地区予選ではないため、この順位により本大会出場の可否は、 関係ありません。

【みしまコロッケ】

出展業者	みしまコロッケの会 (株式会社東平商会)
販売予定数量	2日間で10,000食 (1袋2個入 計20,000個)

問合せ 商工観光課 電話 055-983-2656



三島若者元気塾の開催について

- 1 目的 三島に住む人間として、ふるさと三島の素晴らしさを再認識し、「三島に生まれてよかった」、「三島で育ってよかった」、「三島で暮らしてよかった」と思えるような将来の三島を担う元気なリーダー・人材を育成、リーダー同士の仲間作りを目的にする。
- 2 主催 三島市教育委員会 生涯学習課
- 3 対象 市内在住の高校生から 40 歳程度までの人 30 人程度
- 4 研修期間・内容

平成 23 年度「三島若者元気塾」年間計画書

H23	開催日	場 所	内 容
第1回 開講式	9月24日(土) 19時～21時	生涯学習センター 3階講義室	開講式 市長講話「市政の現状と課題」:三島市長 豊岡武士 開講記念講話「ふるさとのまちづくり」:塾長 原田誠治
第2回	10月22日(土) 14時～16時	市民文化会館 3階第1会議室	「地域文化を考える～地域づくりのための視点～」 静岡大学生涯学習教育研究センター 准教授 金子 淳 氏
第3回	11月19日(土) 18時～20時	生涯学習センター 5階第1・2・4研修室	「友愛を育むために ～生き、生かし合う心～」 講師:パートナーシップサポートセンター 代表理事 岸田 真代 氏
第4回	1月28日(土) 19時～21時	生涯学習センター 5階和室	「人の上に立つ指導者の心構え」 講師:水野塾 塾長 水野 隆徳 氏
第5回 閉講式	2月18日(土) 18時30分～21時	生涯学習センター 3階講義室	「市長と語る」:三島市長 豊岡 武士 塾長講話「塾生へのメッセージ」:塾長 原田 誠治 閉講式

- 5 研修修了後
 - (1)卒業記念品の授与
 - (2)自主的な「まちづくりグループ」創設への推進

問合せ 生涯学習課 電話 055-983-0883



三島市制70周年記念

平成23年度特別巡回 ラジオ体操・みんなの体操会について

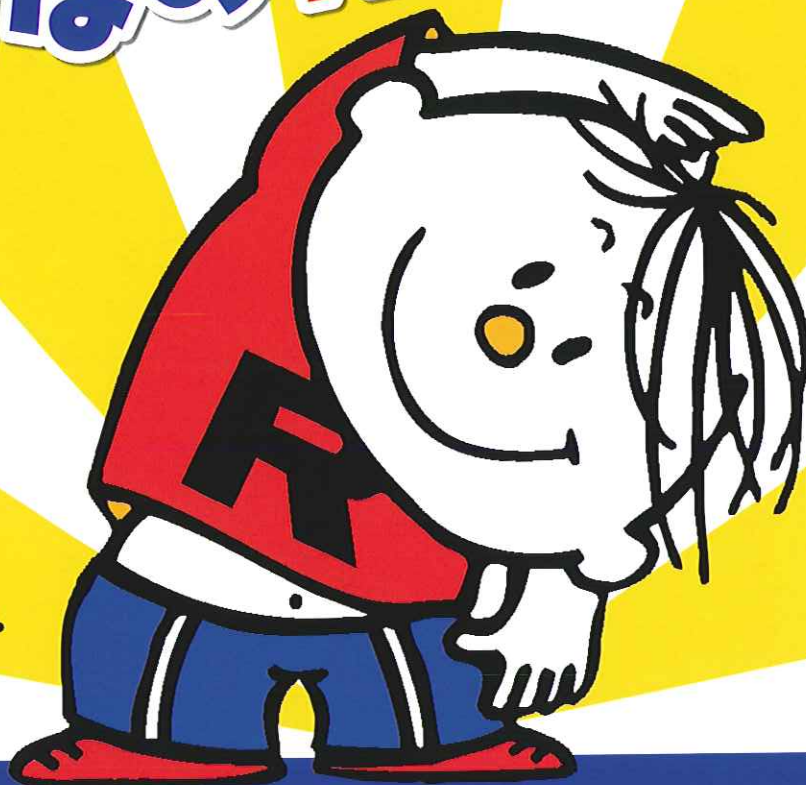
- 1 主 催 株式会社かんぼ生命保険、NHK、NPO 法人全国ラジオ体操連盟
- 2 共 催 三島市
- 3 後 援 NPO 法人三島市体育協会 三島市体育指導委員会
- 4 協 力 郵便局株式会社
- 5 主 管 株式会社かんぼ生命保険静岡支店、NHK 静岡放送局、静岡県ラジオ体操連盟
- 6 開催日時 平成23年9月25日（日）
午前6時00分～午前6時40分
- 7 開催場所 晴天時：三島市立北小学校グラウンド
雨天時：三島市立北小学校体育館
- 8 日 程 6：00～6：10 開会
あいさつ
三島市長
かんぼ生命保険静岡支店 支店長
NHK 静岡放送局 局長
静岡県ラジオ体操連盟 会長
6：10～6：30 体操講師、ピアノ伴奏者紹介
体操講師及びピアノ伴奏者による実技と歌の指導
6：30～6：40 ラジオ体操（NHK ラジオで生放送）
6：40 閉会、参加記念品配布
6：50 会場撤収

問合せ スポーツ振興課 電話 055-987-7571

平成23年度特別巡回 ラジオ体操 みんなの体操会

みんな集まれー！
朝のラジオ体操

ラジオ体操ー
ニヤ、ニヤ、ニヤー



開催日

9月25日(日) 午前6:00～

会場

晴天時
三島市立北小学校グラウンド
静岡県三島市文教町1-4-8 ※車でのご来場はご遠慮ください

雨天時
三島市立北小学校体育館
静岡県三島市文教町1-4-8 ※車でのご来場はご遠慮ください
※雨天時は室内履きをご持参ください

連絡先

三島市(スポーツ振興課内) TEL:055-987-7571

主催:株式会社かんぽ生命保険、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟
共催:三島市
後援:NPO法人三島市体育協会、三島市体育指導委員会
協力:郵便局株式会社
主管:株式会社かんぽ生命保険静岡支店、NHK静岡放送局、静岡県ラジオ体操連盟



参加者全員に記念品をプレゼント

三島市制70周年を記念して実施します

三島駅南口東街区市街地再開発事業について

三島駅南口東街区市街地再開発準備組合は、昨日 8 月 25 日、三島市民文化会館 3 階大会議室において臨時総会を開催し、3 月 11 日の東日本大震災の影響等による再開発事業の今後の方針について、下記のとおり決定しましたのでご報告申し上げます。

記

1 今後の方針

「再開発事業を取り巻く客観情勢の変化に伴い、現行の事業計画を一旦白紙に戻し、改めて再開発事業の可能性を模索していくこととする。」

※ なお、準備組合組織については、情勢が好転し事業化の可能性が生じた場合に備え当面存続することとし、土地・建物等の権利者等については、何ら気兼ねなくテナントへの賃貸や建物の建て替え等を行なえるような体制で運営していくことが併せて確認されました。

2 方針決定の主な要因

(1) 床取得者の状況

本年 1 月・2 月に実施した床取得予定者の公募において、再開発ビルの 1・2 階商業床と住宅(マンション)棟の取得を予定し事業参加表明書を提出した企業から、東日本大震災の影響を理由に事業への参加を辞退したい旨の申し出があった。

準備組合では係る企業に再考を依頼する一方、他の床取得者の可能性も探ってきたが、震災復興途上の経済環境の下、現在の計画を推進する事は下記(2)の理由により困難との判断に至った。

(2) 3 月 11 日の東日本大震災による社会環境等の変化

3 月 11 日に発生した東日本大震災により、国内における消費動向や景気動向、建設資材の不足や価格の高騰、高層マンションや大規模商業施設等に対する評価の変化等、社会情勢は大きく変化し、一方、国の震災復興財源確保等の観点からは、社会資本整備総合交付金の縮減や消費税増税議論等が行なわれるなど、再開発事業の推進にあたり多くの不確定要因が生じている。

これらの状況は、権利者等により構成される準備組合が再開発事業を推進するにあたり、大きな不安材料となった。

担当課：三島市都市整備部三島駅周辺整備推進課
電話：055-983-2633

三島駅南口東街区市街地再開発事業の概要

三島駅周辺は、富士・箱根・伊豆の観光や北駿企業の玄関口で新幹線をはじめ鉄道網や道路網が結ぶ県東部の広域交通結節点に位置しながら、細分化した敷地に低層で建築年数が経った建物が混在し、平面的な市街地となっています。また、駅前の拠点整備は市民意識調査でも商店街活性化と共に常に上位を占めており、長年にわたる市民要望となっています。

本事業は、この地の利を生かし、旧国鉄清算事業団用地（現公社保有地）を種地として土地の高度利用を図り、住環境の向上はもとより、まちなかへの賑わいと回遊性を高め経済波及効果を図ることを目的に、駅周辺の役割分担を明確にしながら、駅前の活性化拠点に相応しい商業・業務・住宅・教育・観光・健康・福祉等の都市機能の集積と景観形成を図った複合施設を整備するものです。

■ 計画概要

- 施行者：都市再開発法に基づく（仮称）三島駅南口東街区市街地再開発組合
 - ※ 現在、準備組合段階（法人格のない任意団体）
- 所在地：静岡県三島市一番町、文教町一丁目
- 街区面積：事業区域約 1.3ha（道路のセンターを施行区域とすると約 1.5ha）
- 総事業費：約 150 億円と試算（うち補助金約 60 億円、約 40%）
- 建物計画：延べ面積…約 8～9 万㎡（容積率約 450%～500%）
主な用途…商業 2 層（約 11 千㎡）、サービス 2 層（約 4 千㎡）、業務 2 層（約 3 千㎡）、施設用駐車場 6 層 7 段（約 600 台、自走式）、住宅 31 階（分譲で約 200 戸、別棟自走式駐車場 1 戸 1 台弱）
- 動線計画：東側擁壁を除去し歩行者通路&イベントスペースとしてペデストリアンデッキを設置
 - ・歩車分離により、渋滞緩和と交通安全の確保、歩行者の商業施設へ誘導
 - ・活力の拠点として賑わいと街中への回遊性をもたらす明るい顔出しを演出
- 権利者：35 者（公社含む、実質地権者 25 者）
- 事業手法：第 1 種市街地再開発事業の権利変換方式（等価交換）
 - ※ ビルを高層化することにより生み出した保留床の売却益と国・県・市からの補助金等により事業資金を賄い、権利者は従前資産と等価の住宅・商業等の権利床を取得する手法。

■ 主な経過及びスケジュール

- 再開発推進協議会設立 平成 2 年 12 月
- 再開発準備組合設立 平成 21 年 2 月
- 都市計画決定告示 平成 24 年 1 月
- 組合設立（事業計画認可） 平成 24 年 3 月
- 権利変換計画認可 平成 25 年 1 月
- 施設建築物工事 平成 25 年 4 月 ～ 平成 28 年 3 月

■ 23 年度の準備組合の主な活動計画

- 基本設計（設計の概要）
- 資金計画（権利調査、事業収支計画、資金調達計画）
- 事業計画（施行区域、設計の概要、資金計画、施行期間）
- 組合設立の同意

■ 23 年度の市の主な予算 2,559,347 千円

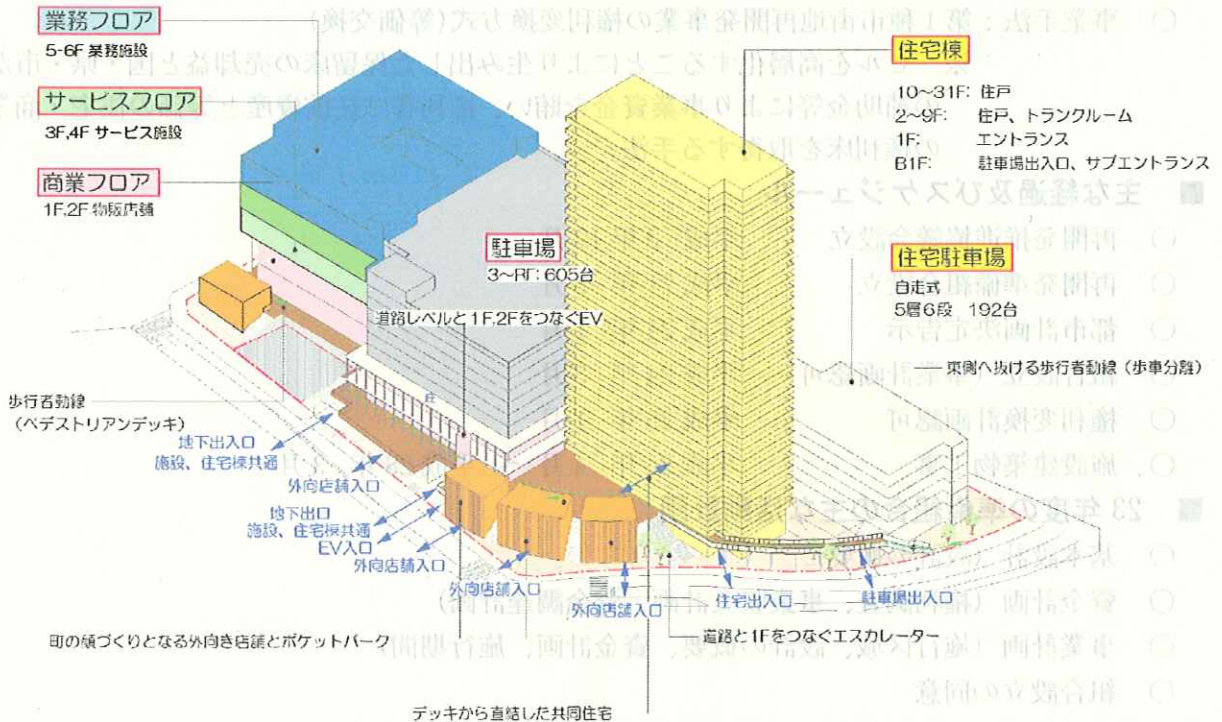
- 公社保有地の買戻し 2,353,900 千円
- 市街地再開発事業補助金 201,400 千円（国 100,700、県 33,500、市 67,200）
- 都市計画決定図書作成（委託） 2,800 千円

イメージパース図

三島駅南口東側市街地再開発事業のイメージ



住宅地上31階、地下1階・住宅駐車場機械式立体駐車場
商業、店舗上部駐車場、サービス、業務



三島市南口東側市街地再開発事業 (05) 2017.03.23 (第3回) 2017.03.23 (第3回) 2017.03.23 (第3回)

三島市南口東側市街地再開発事業 (05) 2017.03.23 (第3回)

三島市南口東側市街地再開発事業 (05) 2017.03.23 (第3回)

三島市役所本庁舎 施設別電気使用量の比較表

平成23年8月9日

使用施設 使用年 使用月	庁舎本館・西館		庁舎中央町別館		大社町別館		施設別使用量の比較(前年比 %)				使用期間	
	平成22年	平成23年	平成22年	平成23年	平成22年	平成23年	庁舎本館・西館	庁舎中央町別館	大社町別館			
	使用量(kWh)	使用量(kWh)	使用量(kWh)	使用量(kWh)	使用量(kWh)	使用量(kWh)	H22とH23	H22とH23	H22とH23	H22とH23		
3月分	53,796	41,556	22,001	17,082	10,782	9,088	▲ 22.75	▲ 22.36	▲ 15.71	▲ 15.71	3/2~4/1	
4月分	42,162	28,350	16,003	11,115	10,273	6,506	▲ 32.76	▲ 30.54	▲ 36.67	▲ 36.67	4/2~5/1	
5月分	37,872	29,154	14,782	11,580	10,309	6,792	▲ 23.02	▲ 21.66	▲ 34.11	▲ 34.11	5/2~6/1	
6月分	50,394	34,332	18,564	13,571	11,102	8,474	▲ 31.87	▲ 26.90	▲ 23.67	▲ 23.67	6/2~7/1	
7月分	59,358	38,292	25,439	15,462	12,898	8,765	▲ 35.49	▲ 39.22	▲ 32.04	▲ 32.04	7/2~8/1	
8月分	70,914		29,737		13,091		0.00	0.00	0.00	0.00		
9月分	54,696		22,381		11,895		0.00	0.00	0.00	0.00		
10月分	41,634		14,004		10,694		0.00	0.00	0.00	0.00		
11月分	43,134		13,046		9,816		0.00	0.00	0.00	0.00		
12月分	45,480		17,637		9,811		0.00	0.00	0.00	0.00		
1月分	60,894		23,474		11,534		0.00	0.00	0.00	0.00		
2月分	51,666		18,681		9,786		0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	612,000	171,684	235,749	68,810	131,991	39,625	▲ 145.89	▲ 140.68	▲ 142.21	▲ 142.21		
							▲ 29.18	▲ 28.14	▲ 28.44			
							5ヶ月平均					

■中央町別館耐震補強工事 工期:平成22年6月16日から平成23年7月20日

■中央町別館空調設備改修工事 工期:平成22年7月1日から平成23年7月26日

(エアコン停止期間:平成22年10月2日から12月5日 平成23年4月2日から5月27日)